

## 『ほっこい支えあいたい中央』のご紹介

### ●ほっこい支えあいたい中央(第2層協議会)

地域に支えあいの輪を広げていくために、地域住民同士で話し合う場です。内容としては「地域の困り事」や「あったらいいな！と思う助け合い」について、話し合いをしています。現在は、コロナ感染予防対策を講じながら、オンラインと来場型による同時開催でも話し合いを進めています。



### ●ほっこい支えあいたい中央の委員

民生委員児童委員、介護予防見守りボランティア、通いの場の立ち上げスタッフ、自治会長、認知症支援リーダー、社会福祉協議会等、主に地域住民の方で構成され、月に1回話し合いの場に参加しています。「地域の支えあい活動に興味がある」という方は、**年齢問わず誰でも参加できます。**



## ほっこい支えあいたい中央の活動内容

～地域を知るための取り組み～

### ●ほっこい支えあい隊(まち歩き)

「地域の見守り・防犯・美化活動・支えあい」を目的に、挨拶をしながらゴミを拾い、地域を回っています。

まち  
歩き  
後



### ●資源マップ作成(令和3年度～)

高齢者が安心して出かけられるよう、あったら便利なもの(公衆電話、トイレ、AED、ベンチ、バリアフリー、医療機関等)や危険箇所を地図に落とし、可視化しています。



【委員さんの感想】

みなさんと一緒に地域の事を考えることが大事だと気づきました。

資源マップを作成する事によって、一目で地域資源がわかり、新たな気づきになりました。



裏面もご覧ください

# 支えあいの地域づくりの仕組み

地域課題を考え、地域資源を創出  
する話し合いの場



ほっこり支えあいたい中央  
(第2層協議会)

協議会と協力しながら、地域の様々  
な支えあい活動をつなげる調整役



生活支援コーディネーター  
(地域支えあい推進員)

## 地域の困りごと

- ・買い物・通院が大変
- ・住民同士の交流が少ない
- ・定年後、何をしたらよいか
- ・活動の担い手不足
- ・生活の困りごと

支えあう



つなぐ

(マッチング)

## サービス・活動 (地域資源)

- ・既存の支援サービス
- ・地域の人材・団体
- ・公的・民間サービス
- ・地域の支えあい活動

**地域づくりは皆さんが主役！！**  
**住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを続けるため**  
**に、ぜひほっこり会のメンバーの一員になりませんか**

※興味を持ってくださった方は、下記問合せ先までご連絡ください！

**【問合せ】小平市地域包括支援センター中央センター  
(ほっこり支えあいたい中央 窓口)**

住所：小平市小川町2-1333 健康福祉事務センター1階

電話：042-345-0691

担当：生活支援コーディネーター 中(なか)